

教育広報

いるま

第61号
平成27年3月

題字：教育長 村野 志朗
編集：教育広報いるま編集委員会
発行：入間市教育委員会学校教育課
電話 04-2964-1111(内 4145)



豊岡小学校の教師が豊岡中学校で乗り入れ授業

小中一貫教育(全中学校区) 市内全域で推進中!!

市内の小中学校では、小中一貫教育の取組が進んでおります。文部科学省調査によると、平成二十六年現在、全国の約一割にあたる二百一十の市町村が小中一貫教育に取り組んでいます。

本市の小中一貫教育のねらいは、次の二つです。一つは、小中学校の教師の授業交流により、授業の質の向上を図り、学力の向上を目指す。二つは、小学校児童と中学校生徒との交流を通して、人間力の向上と中学校進学時の不安の軽減を図ることを目指しています。

また、本市の小中一貫教育の特色は、保育園(所)・幼稚園と小学校の連携強化や発達障害のある幼児児童生徒の早期発見・早期支援にも重点を置き、小中一貫教育の基盤を固めているところです。こうした取組は、不登校児童生徒の減少という成果につながっています。

今号は、市内各校の研究委嘱の成果、小中一貫教育の取組、市内の子ども達の学力の状況についてご紹介させていただきます。

今後とも、保護者や地域の皆様のご理解ご協力をいただきながら、各小中学校区の特徴を生かした小中一貫教育を推進してまいります。

平成25,26年度

研究委嘱校

扇小学校 (国語科)
**「勉強大好き、友達大好き、遊び大好き」
 な児童を育てる**
 ～ 伝え合う力の育成を目指して～



全体でがっちり会議 近くでちょこっと会議

【成果】話し合い活動(ちょこっと会議、がっちり会議)を毎時間行うことにより、児童の緊張が解け、どの子ども主体的に参加する授業が行えました。

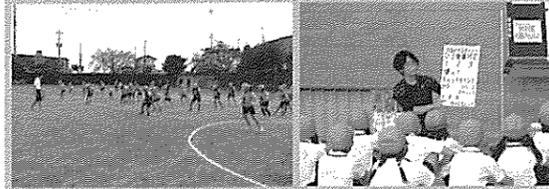
宮寺小学校 (全教科)
**当たり前前かが
 当たり前前にか
 当たり前前にか
 当たり前前にか**
 ～ 通常の学級における特別支援教育の充実～



わかりやすく楽しい授業の創造

【成果】ユニバーサルデザイン化した授業実践を重ねた結果、「わかった」「楽しかった」という声が多く聞かれるようになりました。

高倉小学校 (体育科)
**確かな技能の習得と
 体力の向上を目指して**
 ～ 学校体育の充実を通して～



補強運動の充実 体育学習規律の徹底

【成果】学習過程の工夫・規律の徹底・運動の生活化により、技能及び体力の向上を図ることができました。

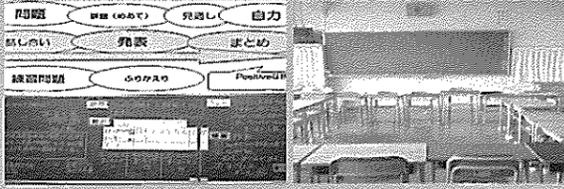
金子中学校 (全教科)
**基礎的・基本的な知識・技能の習得と
 学ぶ意欲を高める学習指導**



教え合い、学び合い 「学習の手引き」で確認

【成果】教え合い、学び合いにより生徒の学習意欲を向上させることができた。また、「学習の手引き」の改善や全校宿題の取組により家庭学習の習慣化が図られました。

藤沢小学校 (算数科)
**確かな児童理解に基づく
 一人一人を大切に
 する教育の創造**
 ～ ユニバーサルデザインに基づき教育環境づくりと授業改善による基礎的・基本的内容の確実な定着～



45分の授業デザイン すっきりした教室環境

【成果】ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教育環境づくりと授業改善を行い、児童にとって基礎的・基本的な力が身に付いてきました。

藤沢南小学校 (国語科)
伝え合い 深め合う力の育成
 ～ 自分の言葉で表現し 伝え合う楽しさを味わえる児童をめざして～



言葉による意見交換 付せんによる意見交換・助言

【成果】学習の中に「交流」の場を位置づけました。児童が相互に言葉や知識を活用しながら考えを深めたり、自信を持って自分の考えを伝えたりすることができるようになりました。

藤沢中学校 (全教科)
自ら学ぶ生徒の育成
 ～ 自分の力で学習し、評価・改善できる生徒の育成～



板書の工夫 グループ学習

【成果】板書の工夫を中心に授業を改善し、4人を基本としたグループ活動で自己肯定感を高めることにより、自分の力で学習する意欲が高まりました。

上藤沢中学校 (全教科)
**個に応じた指導の充実を図る
 授業改善と支援体制の確立**
 ～ 特別支援教育の視点に立った教育の実践を通して～



小中で指導の検討 学習意欲を高める

【成果】すべての子どもにとってわかりやすい授業づくりを進めることで、生徒は集中して授業に取り組むようになり、着実に学力が向上しました。

西武小学校 (算数科)
学び伸びる西武っ子の育成
 ～ 学力向上のための算数科指導についての研究～



言語活動の充実 自力解決を個別支援

【成果】問題解決型の授業により、主体的な学びが広がりました。自力解決や話し合いで考えを表現することで言語活動の充実へつながりました。

新久小学校 (国語科)
**自分の思いや考えを
 伝え合う力の育成を目指して**



言葉のキャッチボール あ☆らく(らく)プリント

【成果】ペアやグループでの学習で、言葉のキャッチボールが出来るようになり、自分の思いや考えを伝え合う力が育つとともに、言語能力が向上しました。

野田中学校 (全教科・領域)
**家庭・地域、小中高の
 連携による学ぶ意欲の向上**



ICT機器の活用 (タブレットを使った音楽の授業) 地域に役立つ人間の育成 (市防災訓練の受付)

【成果】授業改善を継続すると共に、ユニバーサルデザイン化やICT機器の活用に取り組むことで、生徒の学ぶ意欲を向上させました。

あずま幼稚園
**幼児理解をとおした
 魅力ある教育活動の創造**
 ～ 園児が輝き教師・保護者が輝くあずま幼稚園～



運動会で組体操を披露 運動会ごっこ

【成果】幼児一人一人の理解をとおし、多くの場でその子の良さを引き出せました。それが自信になり、魅力ある活動が展開できています。

ユニバーサルデザイン…障害者、高齢者、健常者の区別なしにすべての人が使いやすいように製品・建物・環境などをデザインすること。

文部科学省委託小中一貫教育

入間市教育委員会では、平成25年度から文部科学省より研究委託事業を受けています。来年度から3カ年に分け、市内全中学校区で研究発表をしていく予定です。以下は、平成27年度発表する3中学校区の取組です。

知・徳・体の調和のとれた児童生徒を育成する小中一貫教育の推進

～ユニバーサルデザインの手法を通して～

黒須中学校区

黒須小学校



乗入れ授業



小中合同あいさつ運動

【来年度に向けて】9年間で児童生徒を育てる視点に立ち、児童生徒と教師の交流をとおして豊かな人間性を育みます。

黒須中学校



黒須小あいさつ運動



小中合同体育授業

【来年度に向けて】ユニバーサルデザインによる授業の深化・発展を目指します。地域・学校応援団・PTAとの計画的・継続的関わりを深めます。

子ども未来室事業の主な内容として、幼児期からの連続した支援・指導をしております。今年度は、「遊びと学びの手引き安全編」を作成しました。近年では、小・中学校と近隣高校との連携も充実しつつあります。

遊びと学びの手引き安全編

- ・幼稚園、保育園（所）、小学校の安全に対する意識を高める。
- ・子ども達自らが自分の体を守る方法を知る。



幼、保、小のなめらかな接続

家庭でも、お子さんが安全に生活できるようお子さんと一緒に話し合ったり、アドバイスをさせていただきますようお願いいたします。

保幼小連携

保育園、幼稚園との交流によるさつまいもの収穫



小中一貫教育 平成28、29年度発表

平成28年度

- ・藤沢中学校区 (藤沢小・藤沢北小)
- ・上藤沢中学校区 (藤沢東小・藤沢南小)
- ・向原中学校区 (扇小)
- ・武蔵中学校区 (宮寺小、狭山小)

平成29年度

- ・金子中学校区 (金子小)
- ・西武中学校区 (仏子小)
- ・東金子中学校区 (東金子小・新久小)
- ・野田中学校区 (西武小)

主体的に学び、心豊かにたくましく生きる児童生徒の育成

～9年間の学びと育ちの連続性を通して～

東町中学校区

東町小学校



小学校教師による乗入れ授業(数学・音楽)



【来年度に向けて】乗入れ授業の流れやサポートの方法・タイミング等を検討し、さらに深化させます。

東町中学校



乗入れ授業(算数)



合同授業研究会分科会

【来年度に向けて】小中学生合同で行う授業や、小中互いの教師が行き来する乗入れ授業を充実させていきます。

豊かな心を育み、確かな学びをつなぐ小中一貫教育の推進

豊岡小学校



英語教師と一緒に活動



数学教師による授業

【来年度に向けて】小中学校教師の乗入れ授業、生徒指導の円滑な接続、児童生徒間交流の実践を更に充実させます。

豊岡中学校



乗入れ授業



小中合同研修会

【来年度に向けて】授業乗入れや合同研修により教師間の交流が活発になりました。児童生徒の交流も計画していきます。

豊岡中学校区

高倉小学校



乗入れ授業



中学生との夏の補習学習

【来年度に向けて】計画的かつ定期的に乗入れ授業を行うことにより、教師間及び児童・生徒間の交流が図られています。今後も、継続していきます。

中高連携

高校教師による出前授業
中学生による高校体験授業↓



入間市は、幼児期から高校までの接続を考えた教育を行っております。

平成26年度 全国学力学習状況調査 結果報告

調査対象：市内小学6年生と中学3年生を対象として、4月22日に実施しました。

※詳細は、入間市教育委員会ホームページをご覧ください。

目的：児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、成果と課題を検証した上で、学習状況の改善を図る。

思いやりの心

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う子どもの割合

小学生 思う。 (どちらかといえば思うを含む)
入間市 95.2%
全国 96.4%

中学生 思う。 (どちらかといえば思うを含む)
入間市 91.3%
全国 93.4%

健やかな体

朝食を毎日食べている子どもの割合

小学生 食べている。
入間市 90.3%
全国 88.1%

中学生 食べている。
入間市 93.8%
全国 93.5%



質問紙結果

基本理念

全国学力状況調査の質問紙の問いの中で、入間市の教育理念に
関係する内容について抜粋し、結果を掲載しました。



豊かな人間性の育成のために、
福祉体験などに取り組んでいます。



自ら学ぶ力を育てるために、
学び合い学習などに取り組んでいます。



地域の行事に関心を持ち、
万燈祭りなどに参加しています。



豊かな国際感覚を養うために、
英語活動などに取り組んでいます。

ふるさと人間を愛する心

今住んでいる地域の行事に
参加している子どもの割合

小学生 参加している。 (どちらかといえば参加しているを含む)
入間市 65.0%
全国 68.0%

中学生 参加している。 (どちらかといえば参加しているを含む)
入間市 44.6%
全国 43.5%

豊かな国際感覚

新聞を読んでいる子どもの割合

小学生 ほぼ毎日読んでいる。
入間市 8.5%
全国 10.0%

中学生 ほぼ毎日読んでいる。
入間市 5.6%
全国 8.0%

学ぶ喜び

小学生 している。 (どちらかといえばしているを含む)
入間市 57.8%
全国 61.0%

家で、自分で計画を立てて勉強をしている子どもの割合

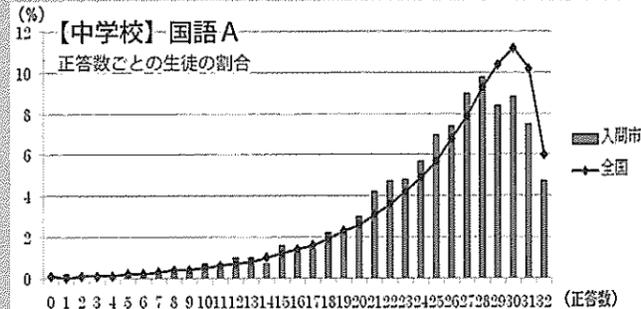
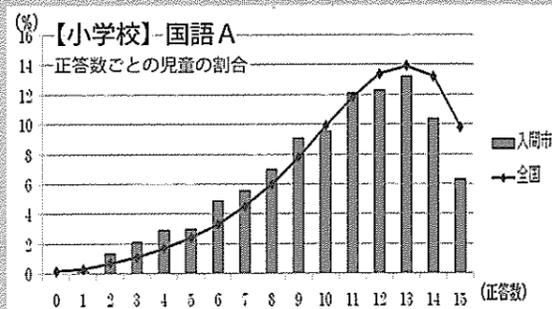
中学生 している。 (どちらかといえばしているを含む)
入間市 44.1%
全国 46.6%

この結果をふまえ、学校と家庭・地域と
教育委員会が手を取り合い、
よりよい子ども達の育成に努めてまいります。
ご支援ご協力をお願いします。

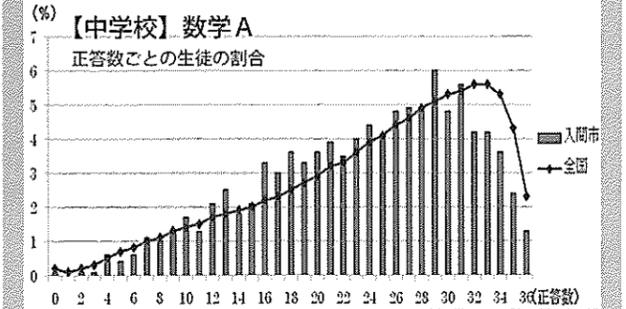
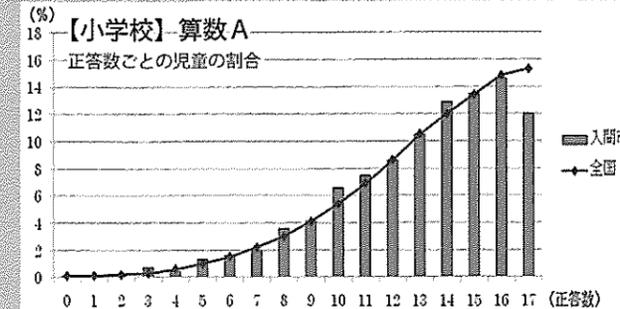
国語 調査結果

国語A・算数・数学A

身に付けておきたい内容や実生活で活用できるようになってほしい知識・技能など



算数・数学 調査結果



グッド にゅす

黒須中学校相撲部が、 団体・個人で全国優勝！

黒須中学校
 三年 塚原 隆明君
 三年 長谷川柁平君
 二年 神山 龍一君

平成二十六年八月二十三日・二十四日、徳島県で行われた第四十四回全国中学校相撲選手権大会(全中)で、黒須中学校相撲部が、団体戦で見事優勝しました。また、個人戦でも塚原隆明君が優勝を飾り、「第四十四代中学生横綱」の栄冠を手に入れました。

日頃から、入間少年相撲クラブの西澤正夫監督の指導のもと、厳しい稽古を積み重ね、「全中優勝」という夢を実現させた三人の選手は、相撲の技術や精神力はもとより、「土俵態度も日本一」と、そのマナーの良さでも関係者から高い評価を得ました。

- 〔三人の選手たちのコメント〕
- ① 優勝した感想 ② 今後の抱負
 - ・塚原隆明君(三年)
 - ① 厳しい戦いもあったけれど、三人で

力を合わせたことで優勝できたと思います。

② 高校でも相撲を続けて、将来は横綱を目指します。

・長谷川柁平君(三年)

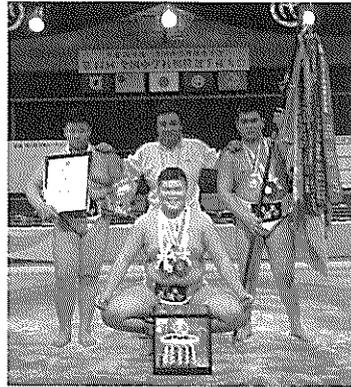
① とにかく「うれしい」の一言です。

② 高校でも相撲を続け、勉強も頑張っていきたいです。

・神山龍一君(二年)

① 団体の決勝は、一勝一敗で自分(大将)に回ってきたので、気合いを入れて挑みました。

② 来年は先輩たちがいないけど、個人戦の全国優勝目指して頑張りたいです。



西澤正夫監督
 神山君、塚原君、長谷川君

埼玉県体力向上優良校を受賞！

入間市立新久小学校

今年度の体力テストの結果及び体力向上を目指す取組や生活習慣から総合的に評価され表彰されました。子ども達の自分の身体に対する意識も高まり、ますます意欲的に活動することができています。

四十二年ぶり 入間市新記録達成！

高倉小学校 六年
 李 慧隣さん

十月八日、市内十六校を四つに分け、各地区で市内体育祭が行われました。西武小学校で行われた大会で入間市新記録が生まれました。

李慧隣さんは、六年生の走り高跳びに出場し、昭和四十七年からだれも破ることのできなかつた入間市記録を四センチメートルも上回る、百三十四センチメートルを跳び、四十二年ぶりに入間市の記録を塗り替えることができました。

李さんが跳躍するたびに、李さんを応援する声で、まるで校庭が揺れるようでした。

四校が一体となり、一喜一憂する姿は、まさに市内体育祭としての醍醐味ではないでしょうか。



市内体育祭で高跳びをする李さん

地域に根ざした 特色ある教育

仏子小学校 仏子音頭

仏子音頭は、開校三十周年を記念し、平成二十二年に当時の六年生が作詞を、地域の方が作曲と振り付けを担当しました。今年度は、小中一貫教育の取組として運動会と西武中学校体育祭で仏子音頭を踊りました。地区の夏祭りでも毎年仏子音頭を踊っています。



運動会で仏子音頭を踊っている様子

編集後記

今年羊のように、仲良く平和な世の中が強調される年でありたいと願います。「羊」の字のように美しく、羊毛のように温かく辛抱強い人達の社会。そして、紙面も、より見やすく、美しくなるよう編集しました。皆様のご活躍を願っております。